

仙台市市民センター事業の調査研究について 3(案)

II 調査研究の進め方

1 事業評価の方針

- (1) 下記の資料に基づき評価テーマ及び評価の視点を設定する。
 - ① 「仙台市市民センターの施設理念と運営方針」に掲げる「市民センターの役割」
 - ② 「仙台プラン」提案事業の「事業のねらい」
 - ③ 「新型コロナウイルス感染症との共生時代の市民センター事業に関する意見について」の「3テーマ」
- (2) 評価にあたっては、資料及びヒアリングにより以下の項目を把握する。
 - ① 事業の実績（アウトプット）
事業参加者数、事業実施回数、他団体・他事業との連携等
 - ② 事業プロセス、事業マネジメント
学習プログラム、職員による働きかけ
 - ③ 事業の成果（アウトカム）
参加者の意識の変化、学習成果の活用、社会的波及効果等
- (3) 評価テーマ及び評価の視点により評価し、「評価できる点」、「課題等」を明らかにすること
もに、「事業の改善に向けた提案」等を行う。
- (4) 上記(3)の結果を「報告書」としてまとめる。

2 評価テーマ及び評価の視点

(1) 評価テーマ

- 「仙台市市民センターの施設理念と運営方針」に掲げられた「市民センターの役割」より
 - ① 区中央市民センター
 - ・ 区内の生涯学習事業の推進
地域の諸団体や関係機関と連携を図り地域課題に取り組み、区内の生涯学習事業を推進し、地域リーダーの発掘・育成に努める。
 - ② 地区市民センター
 - ・ 地域住民本位の生涯学習拠点機能
【市民参画の推進と市民活動の育成支援】
市民自らが学ぶことで主体的な活動が地域で多様に展開できるよう、市民参画による事業を積極的に推進するとともに、地域を基盤としたサークル活動や市民活動、ボランティアやジュニアリーダーの育成支援に取り組む。
【地域住民の交流の場、子どもたちの交流の場の確保】
多様な地域住民が気軽に集い、楽しく交流のできる場と機会を設ける。特に、地域の中で見守られ育まれるべき次代を担う子どもたちのための子育て支援と青少年の交流の場、地域住民と児童生徒との交流の場の確保に配慮する。

○「仙台プラン」の提案事業の「事業のねらい」より

・地域の環境改善などの決定に子どもを必要とすることによって、誰かの役に立つことで、大人になった時に自分たちのまちを誇れるように、また積極的に地域活動に参画できるような自分のまちを尊いと思う心を育てる。

・子どもたちが自主的に事業に取り組むことにより、市民センターを子どもたちの活動の場や居場所として位置づける。

・子どもたちが自分のまちの課題に気づき、まちづくりに参画する。

【P.1 再掲】

(2) 評価の視点

○「仙台プラン」の提案事業の「事業のねらい」より

① 『心を育てる』について

※自分のまちを尊いと思う、自分たちのまちを誇りに思う、自分たちのやりたいことに気づく、地域社会の一員として行動する視点を持つ、地域社会の構成員としての意識を育みながら成長していく。

⇒事業により参加者の意識、行動がどのように変化したか

② 『市民センターを活動の場や居場所として位置づける』について

⇒市民センターが参加者の活動の場・居場所としての位置づけになっているか

③ 『まちづくりに参画する』について

※地域の中で役割を持つ、自分のまちの課題に気づく、その課題の解決に取り組もうとする意欲を持つ、地域課題の発見・解決方法を身につける、課題の解決に向け主体的に活動する。

⇒参加者同士の交流及び地域住民・団体との協働が学習の中で促進されていたか

⇒地域活動への参画が可能となる事業内容・手法・学習プログラムとなっているか

○「新型コロナウイルス感染症との共生時代の市民センター事業に関する意見について」より

① オンラインと対面（リアル）のバランスについて

② 子どもの育ち・交流・実体験の場となることについて

⇒市民センターが参加者の活動の場・居場所としての位置づけになっているか

③ 記録を残すことについて

○ その他

⇒社会的波及効果が期待できるか

3 事業評価の方法

(1) 事業のモニタリング

① 委員による視察、ヒアリング

11/22 臨時 宮城野区「つるっこ画樹園～実れ！鶴心（ツルココ）！！」

12/12 臨時 若林区「チャボ！」

1/14 定例 資料等による確認、市民センター職員等へのヒアリング

1/26 臨時 青葉区「青陵インパクト」

2/27 臨時 泉区「南光台をもっと元気に委員会2」

3/18 定例 市民センター職員等へのヒアリング

3/20 臨時 若林区「チャボ！」

② 委員は、ヒアリング等を行った事業を「評価シート」（資料2-2, 2-3）に評価する。

(2) 意見交換（5/13）

(3) 意見取りまとめ（7/1）

(4) 報告（案）について（8/26）